

2006年度(2007年3月期)
第3四半期 決算説明会

2007年 1月26日

セイコーエプソン株式会社

将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競争、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

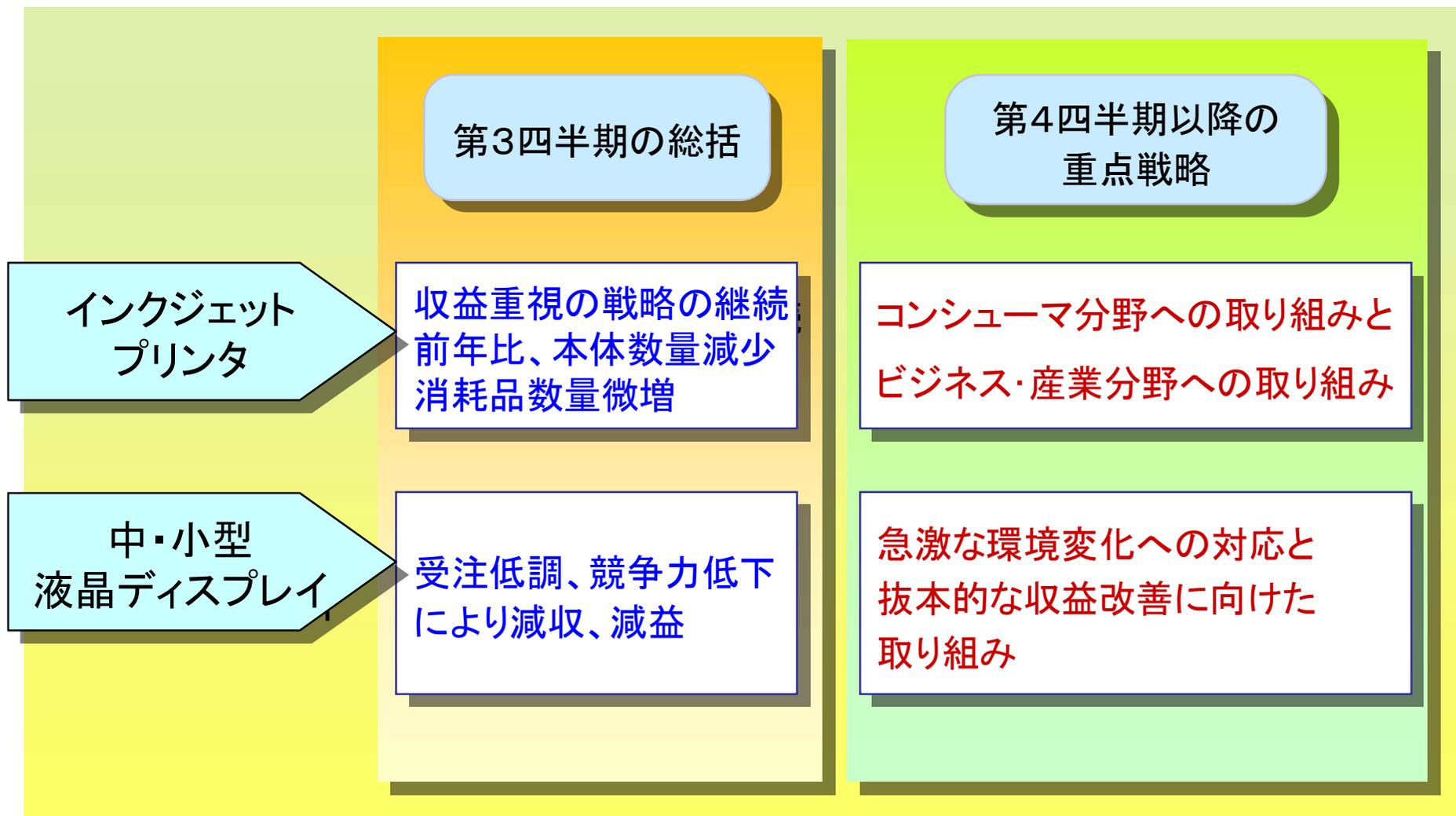
本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

1. 2006年度 第3四半期決算

2. 2006年度 業績予想

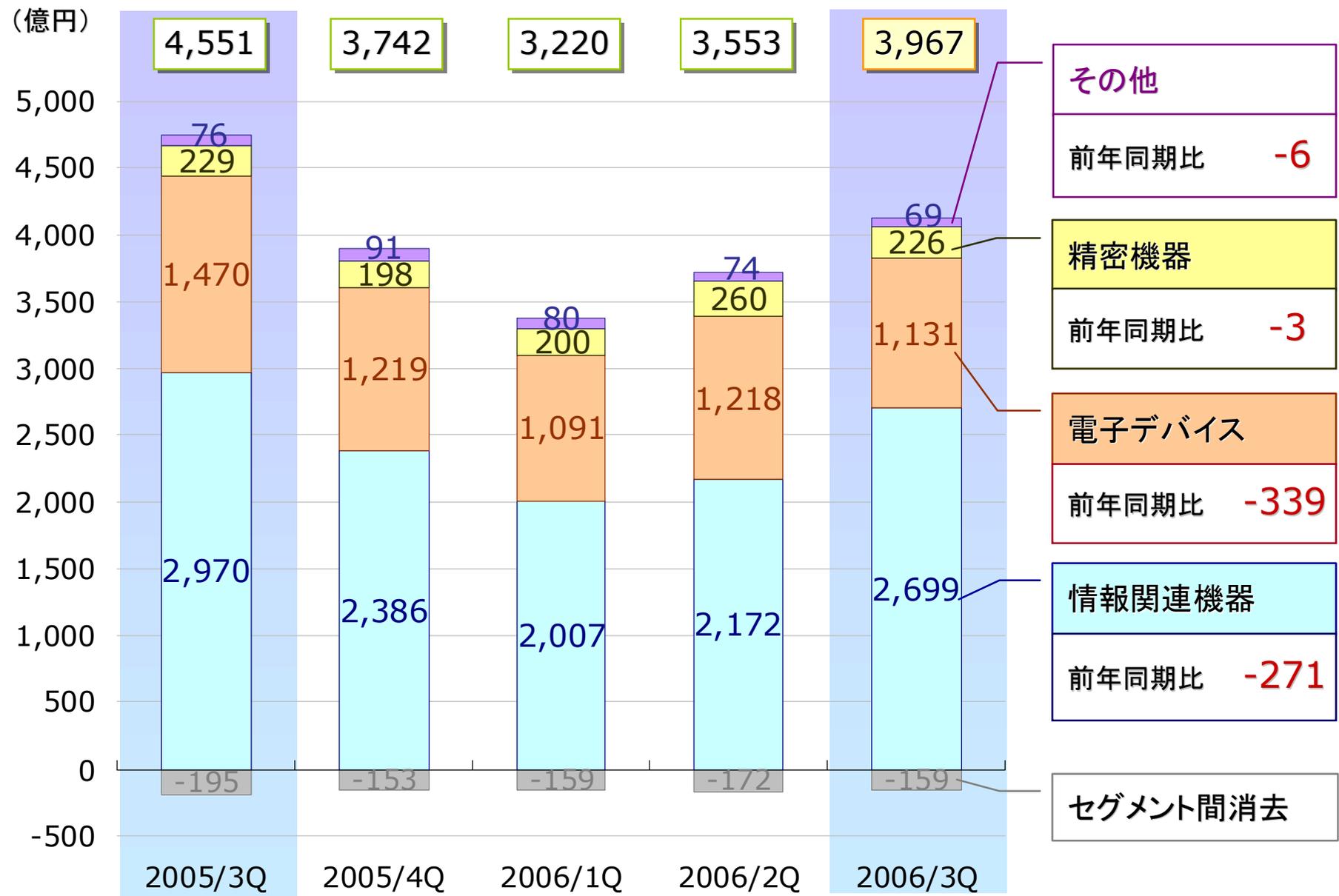


決算ハイライト(第3四半期決算)

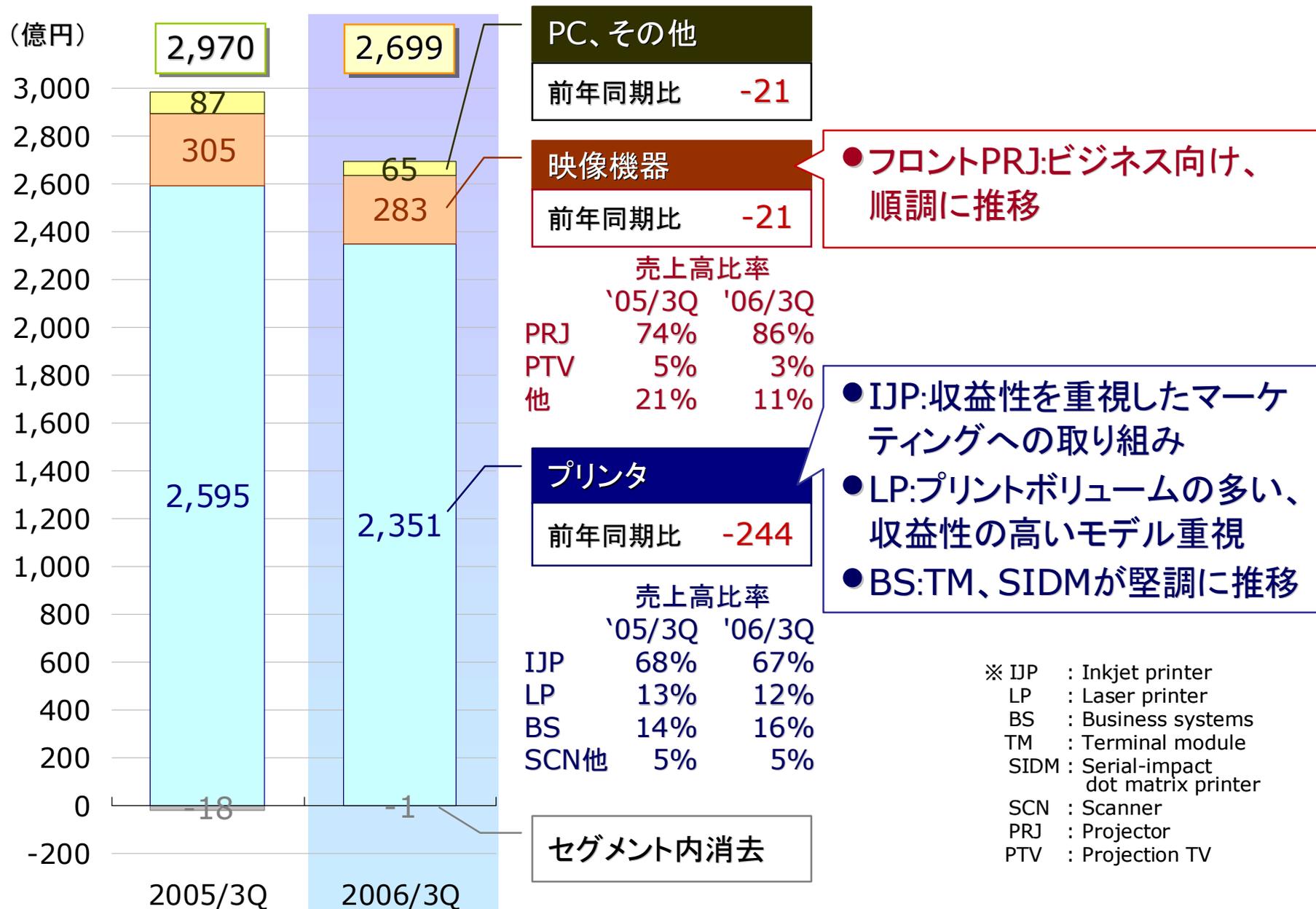


(億円)		2005年度		2006年度		増減	
		3Q実績	%	3Q実績	%	増減額	増減率
売上高		4,551	-	3,967	-	-584	-12.8%
営業利益		171	3.8%	253	6.4%	+82	+48.1%
経常利益		179	3.9%	241	6.1%	+62	+34.6%
税引前利益		122	2.7%	238	6.0%	+116	+95.2%
四半期純利益		90	2.0%	135	3.4%	+44	+48.8%
換算 レート	USD	117.35円		117.82円			
	EUR	139.44円		151.94円			

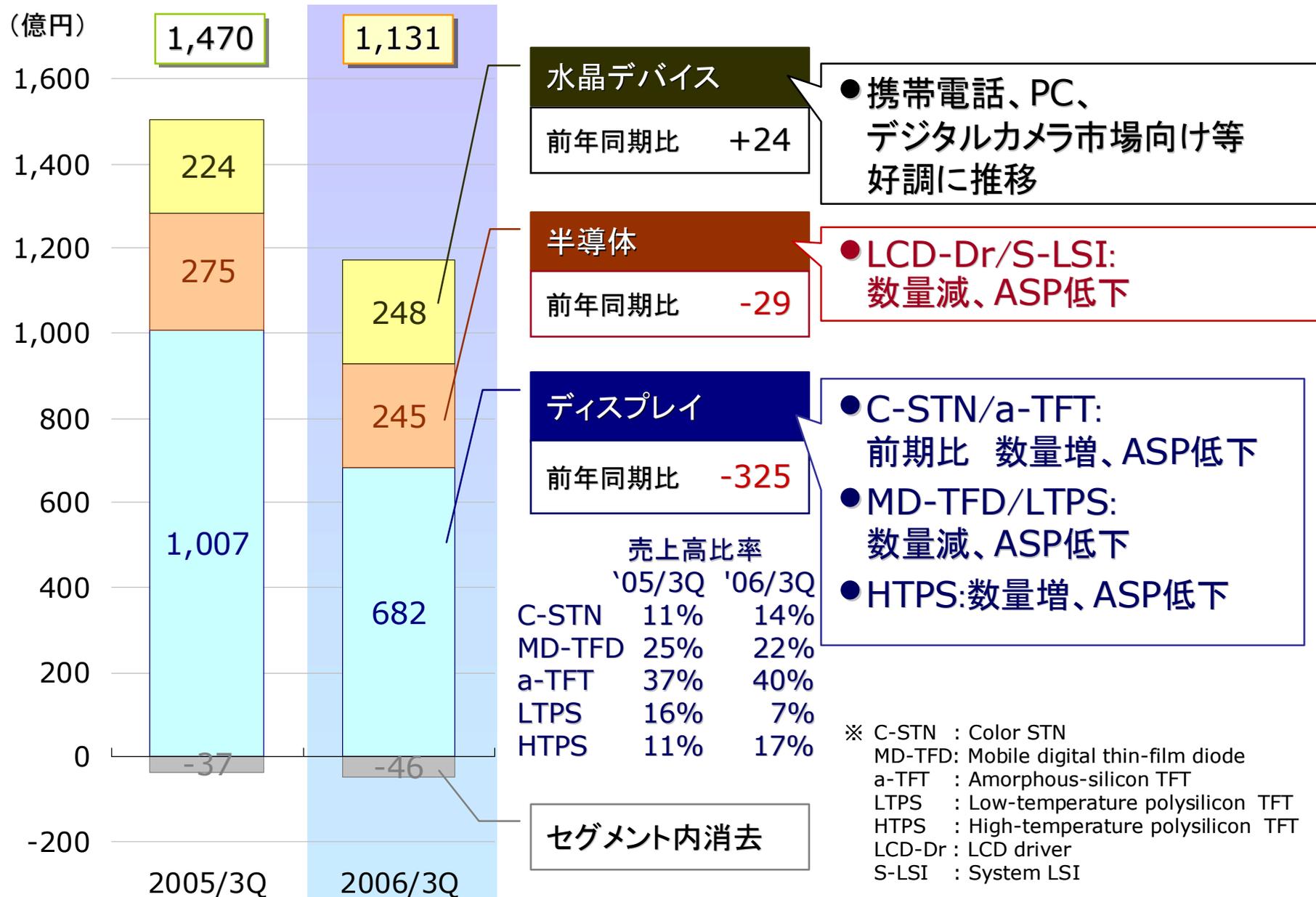
四半期売上高推移▶事業セグメント別



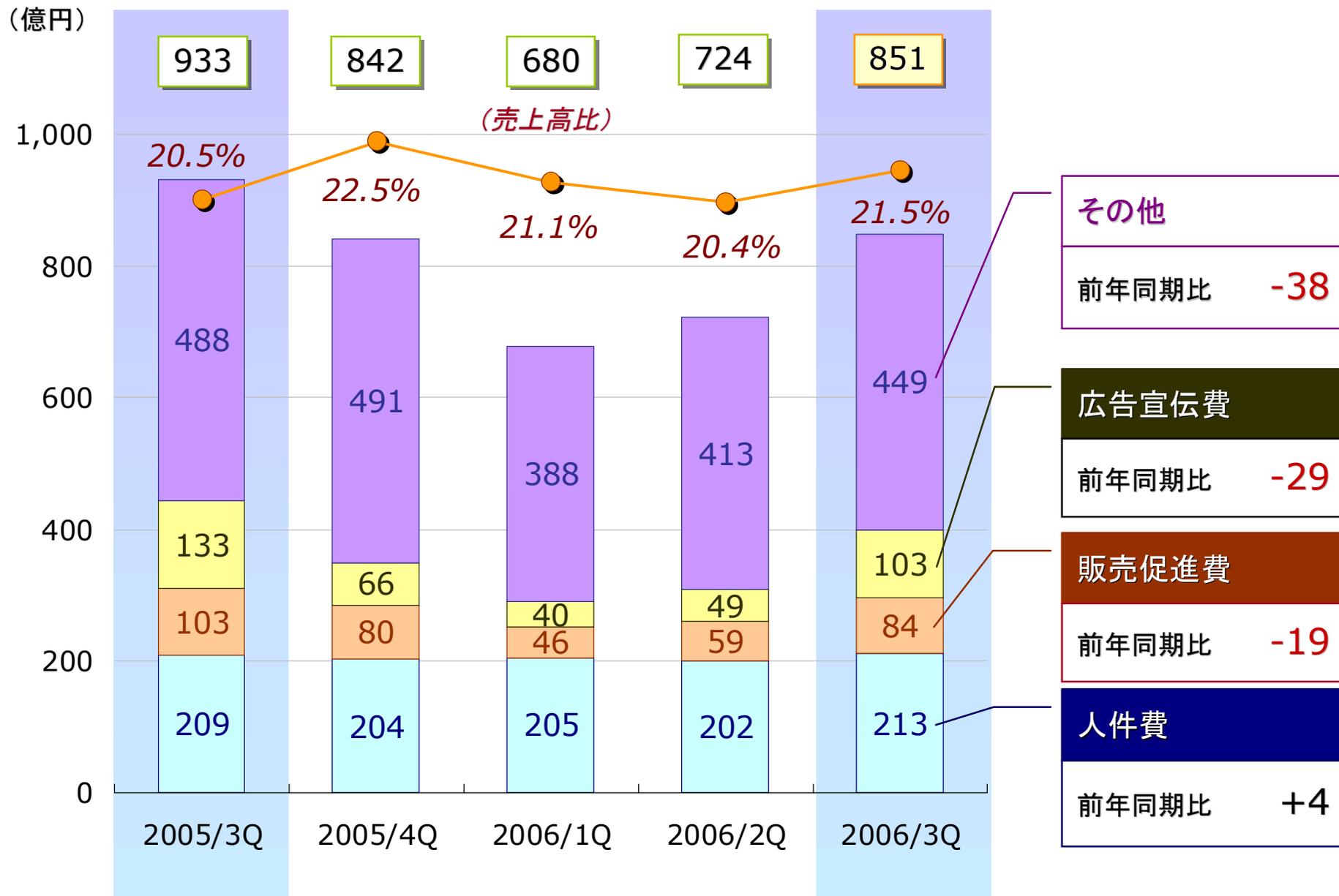
四半期売上高比較▶情報関連機器セグメント



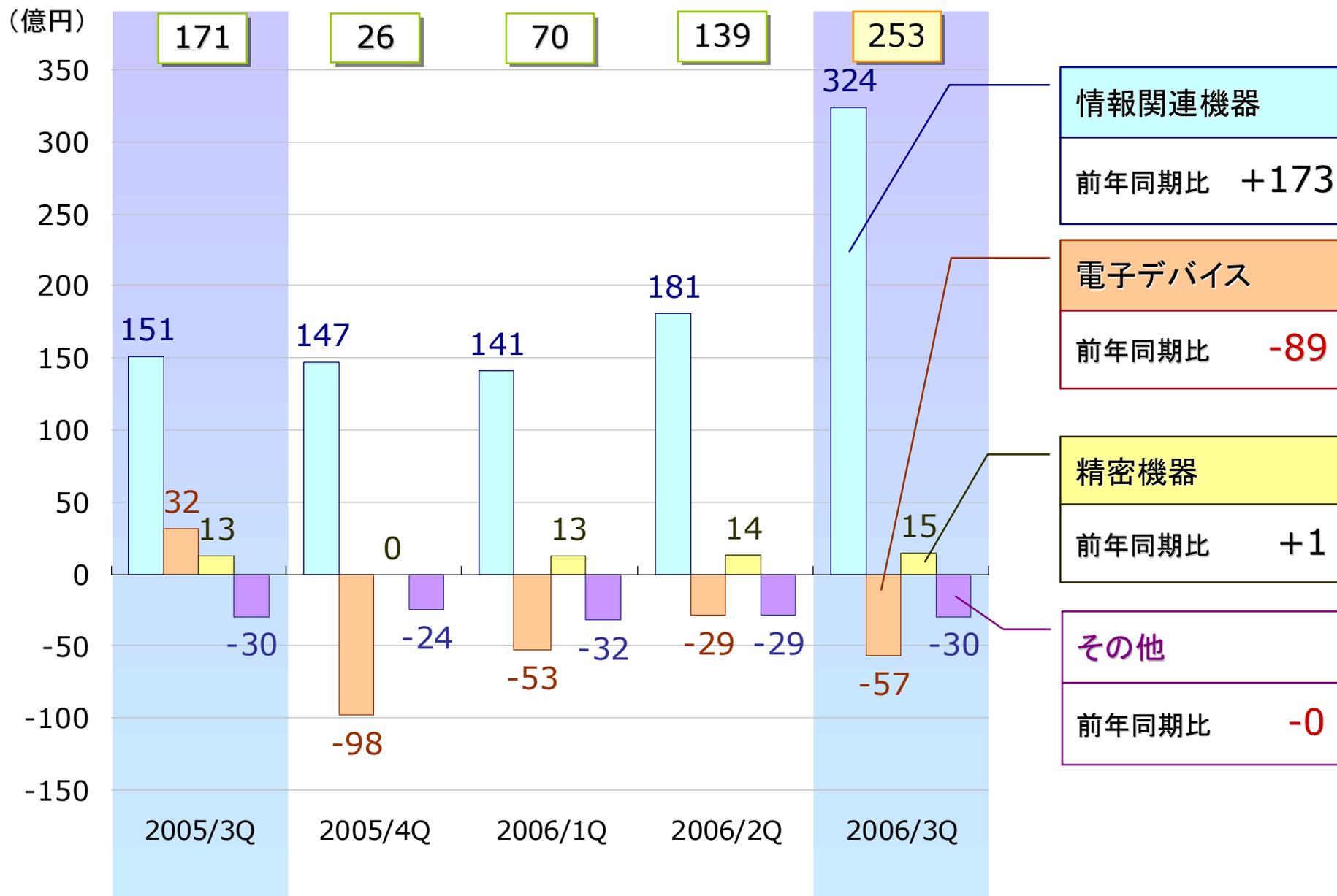
四半期売上高比較▶電子デバイスセグメント



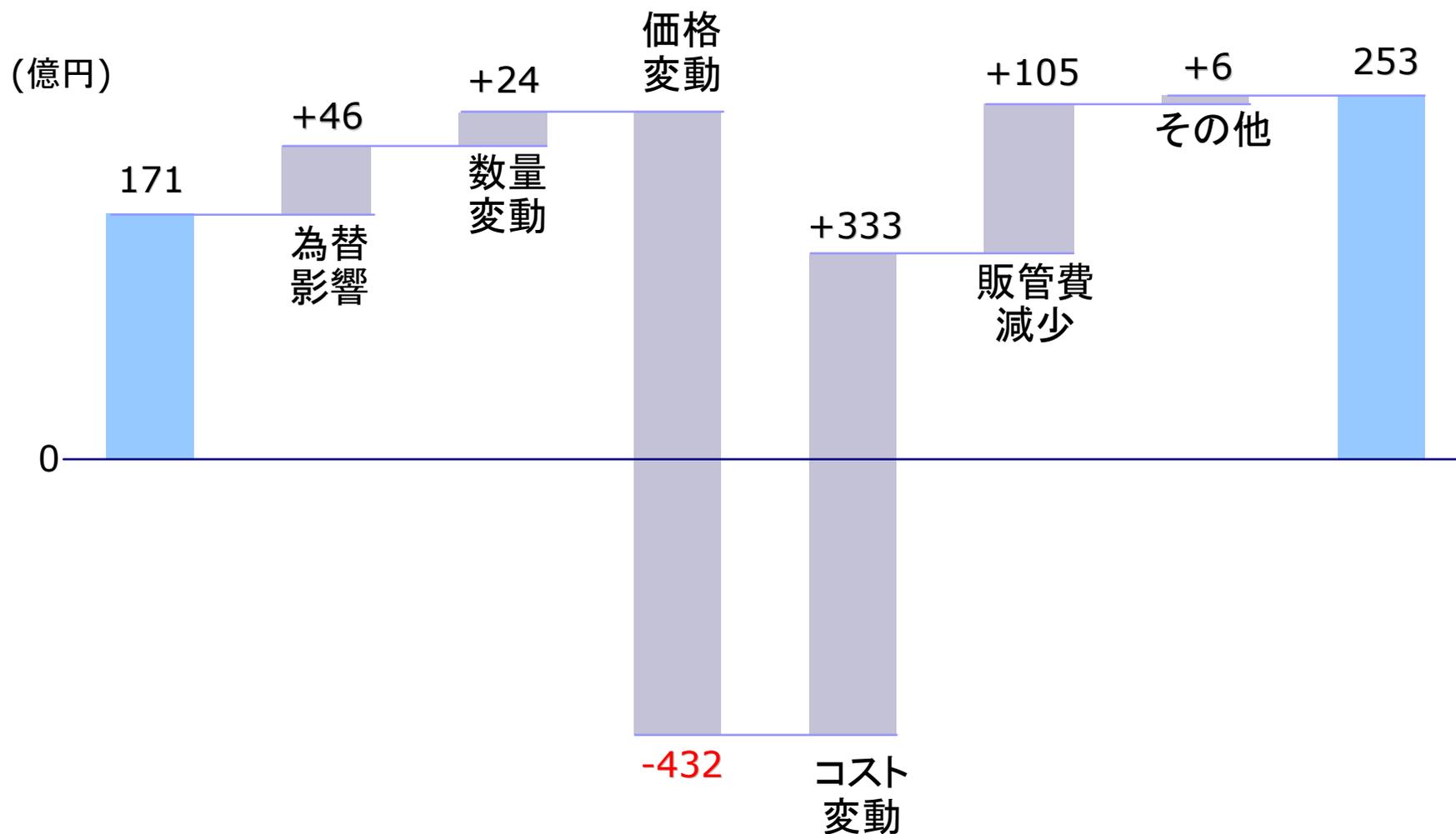
四半期販売費及び一般管理費推移



四半期営業利益推移▶事業セグメント別



営業利益増減要因分析



営業利益

2005/3Q

82億円増益

営業利益

2006/3Q

貸借対照表主要項目推移

総資産



たな卸資産

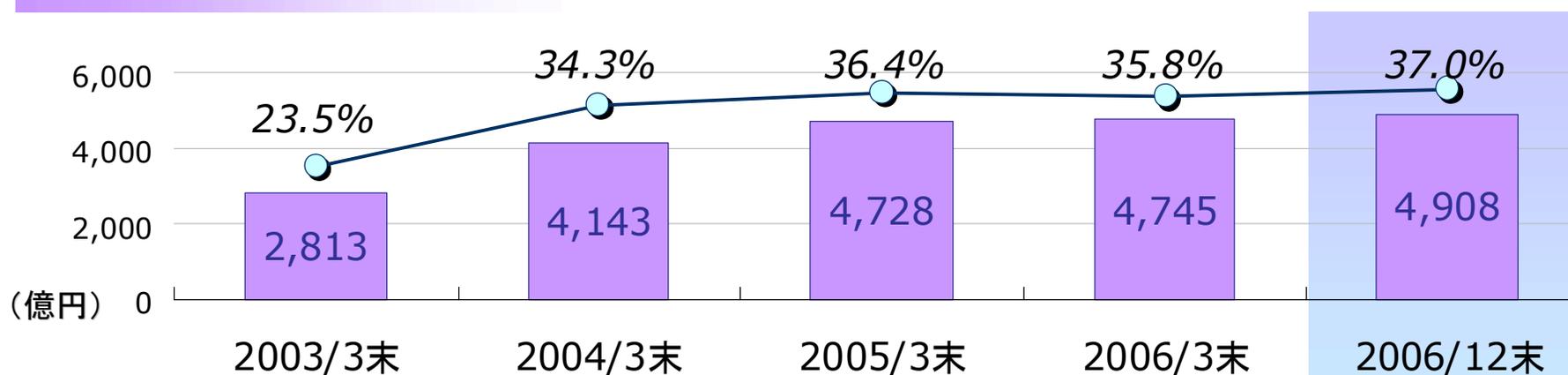


貸借対照表主要項目推移

有利子負債・有利子負債依存度



自己資本・自己資本比率



*会計基準の変更にともない、名称を自己資本に変更
 2006/12末: 自己資本=純資産合計-少数株主持分
 なお、従来の算定方法では 4,916億円

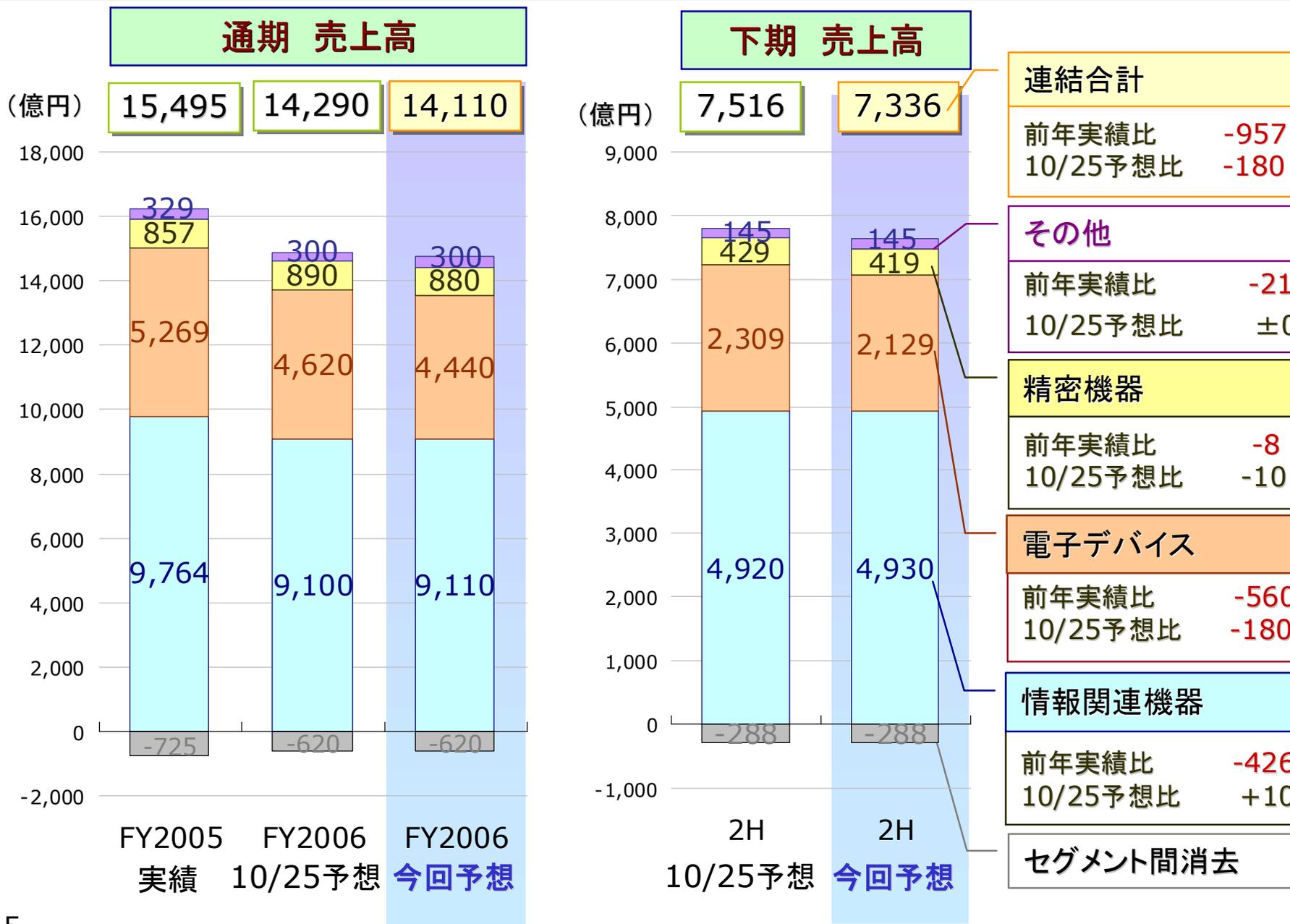
1. 2006年度 第3四半期決算

2. 2006年度 業績予想

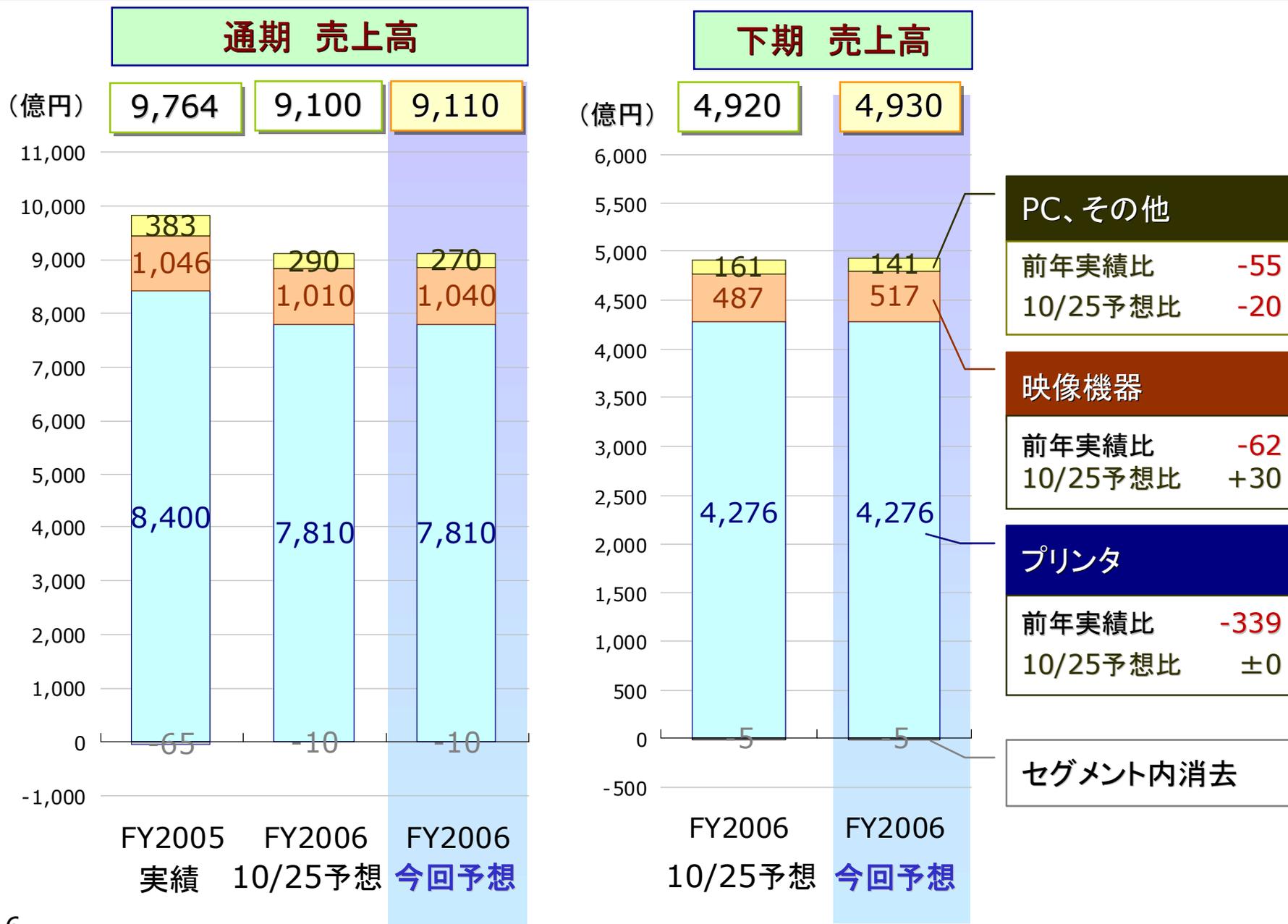
2006年度業績予想

(億円)	2005年度		2006年度				増減額 増減率	
	実績	%	10/25予想	%	今回予想	%	前期 実績比	前回 予想比
売上高	15,495	-	14,290	-	14,110	-	-1,385 -8.9%	-180 -1.3%
営業利益	257	1.7%	400	2.8%	400	2.8%	+142 +55.3%	- -
経常利益	279	1.8%	400	2.8%	400	2.8%	+120 +42.9%	- -
税引前利益	△200	-1.3%	330	2.3%	330	2.3%	+530 -	- -
当期純利益	△179	-1.2%	140	1.0%	140	1.0%	+319 -	- -
EPS	△91.24 円		71.30 円		71.30 円			
換 算 レ ー ト	USD	113.31 円	114.00 円		116.00 円			
	EUR	137.86 円	146.00 円		148.00 円			

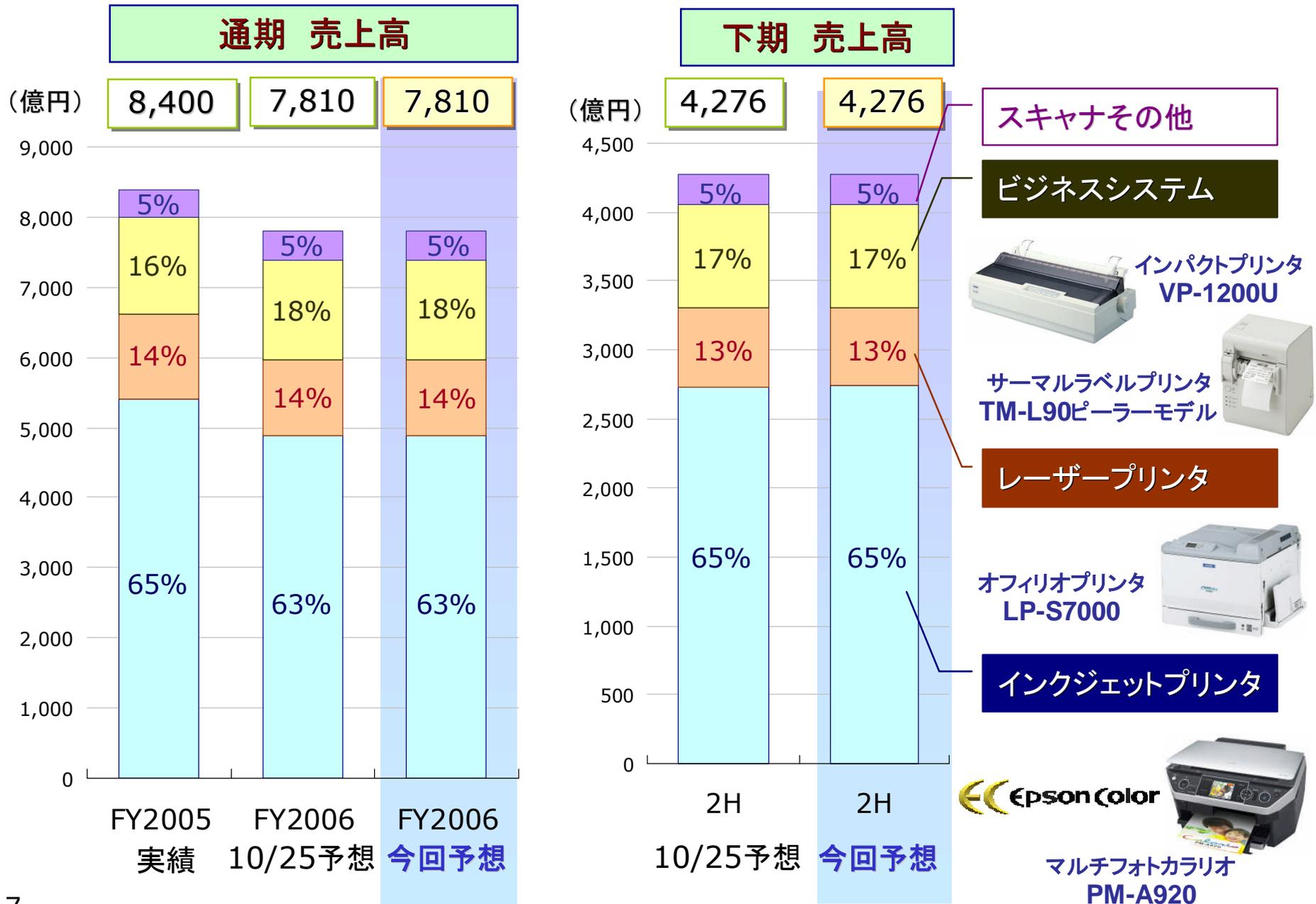
2006年度業績予想(売上高) ▶ 事業セグメント別



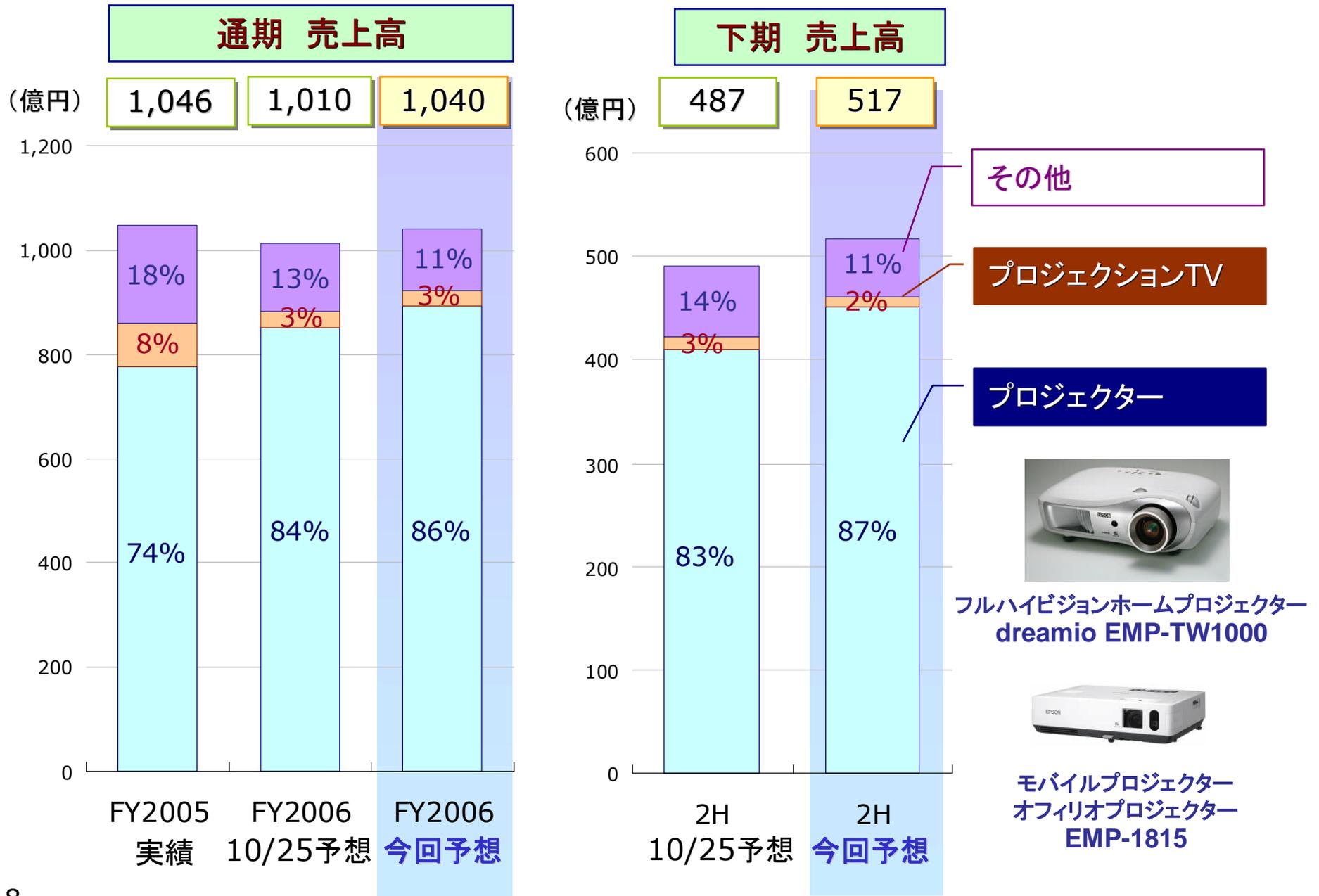
事業別売上高予想 ▶ 情報関連機器セグメント



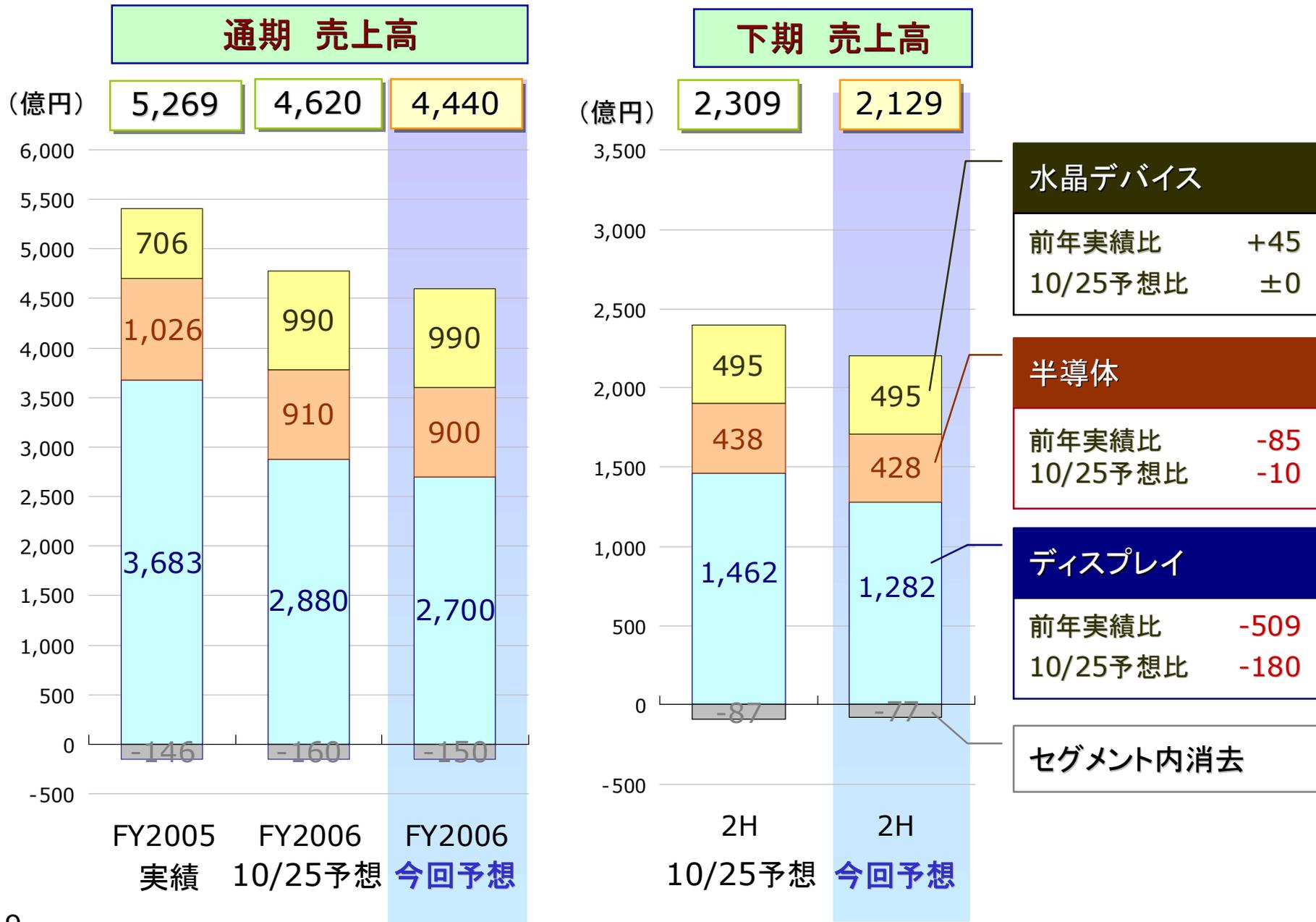
事業別売上高予想 ▶ プリンタ事業



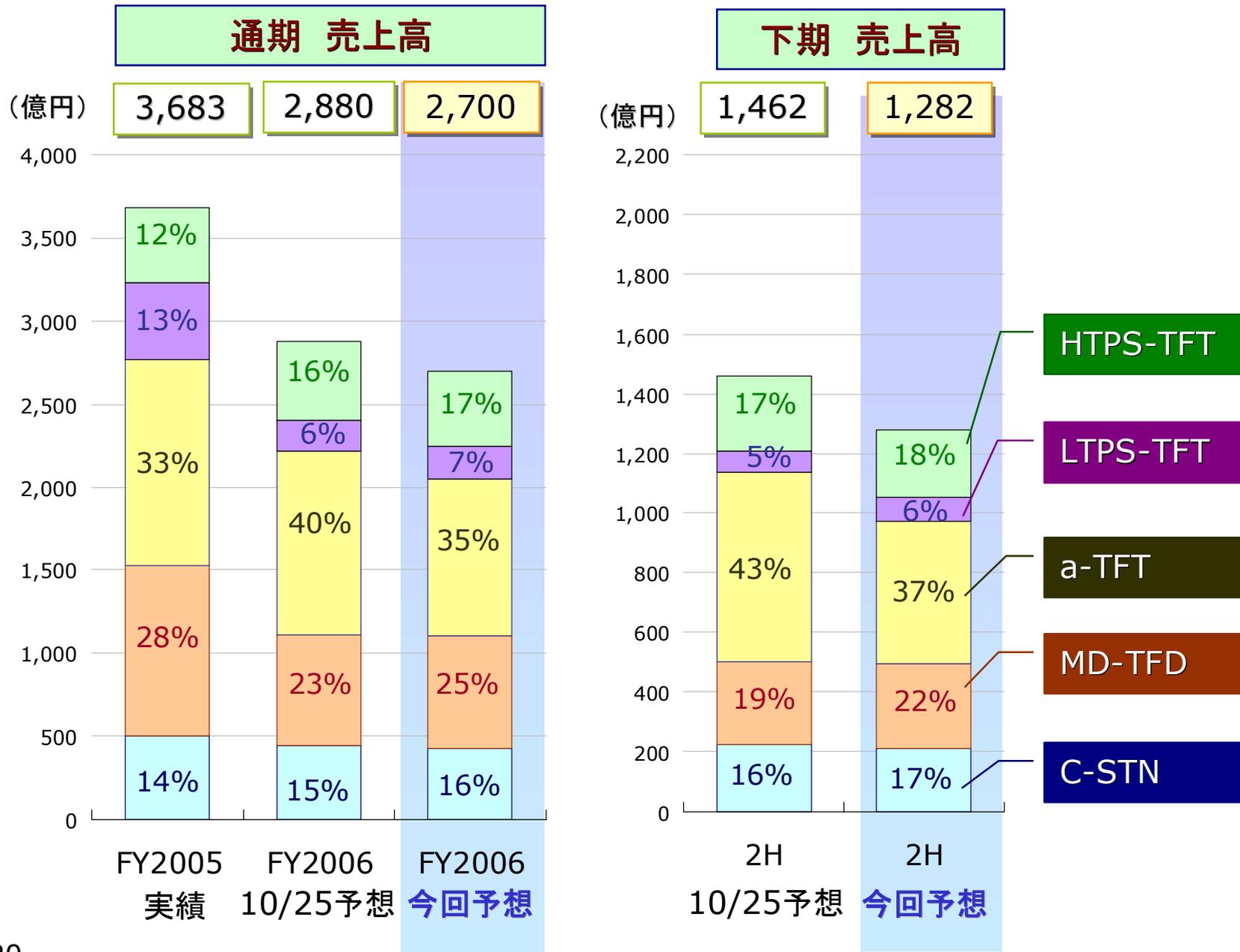
事業別売上高予想 ▶ 映像機器事業



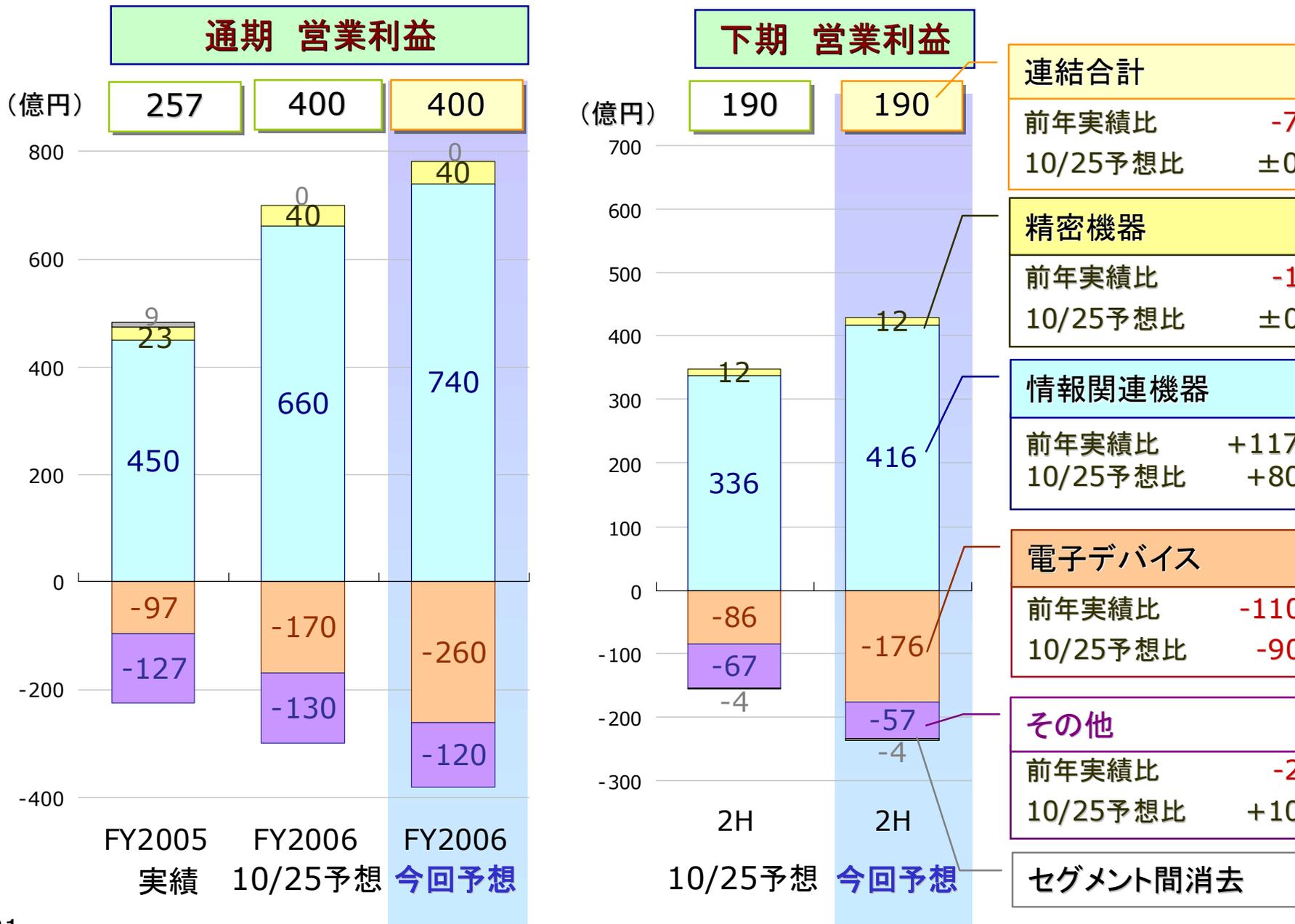
事業別売上高予想 ▶ 電子デバイスセグメント



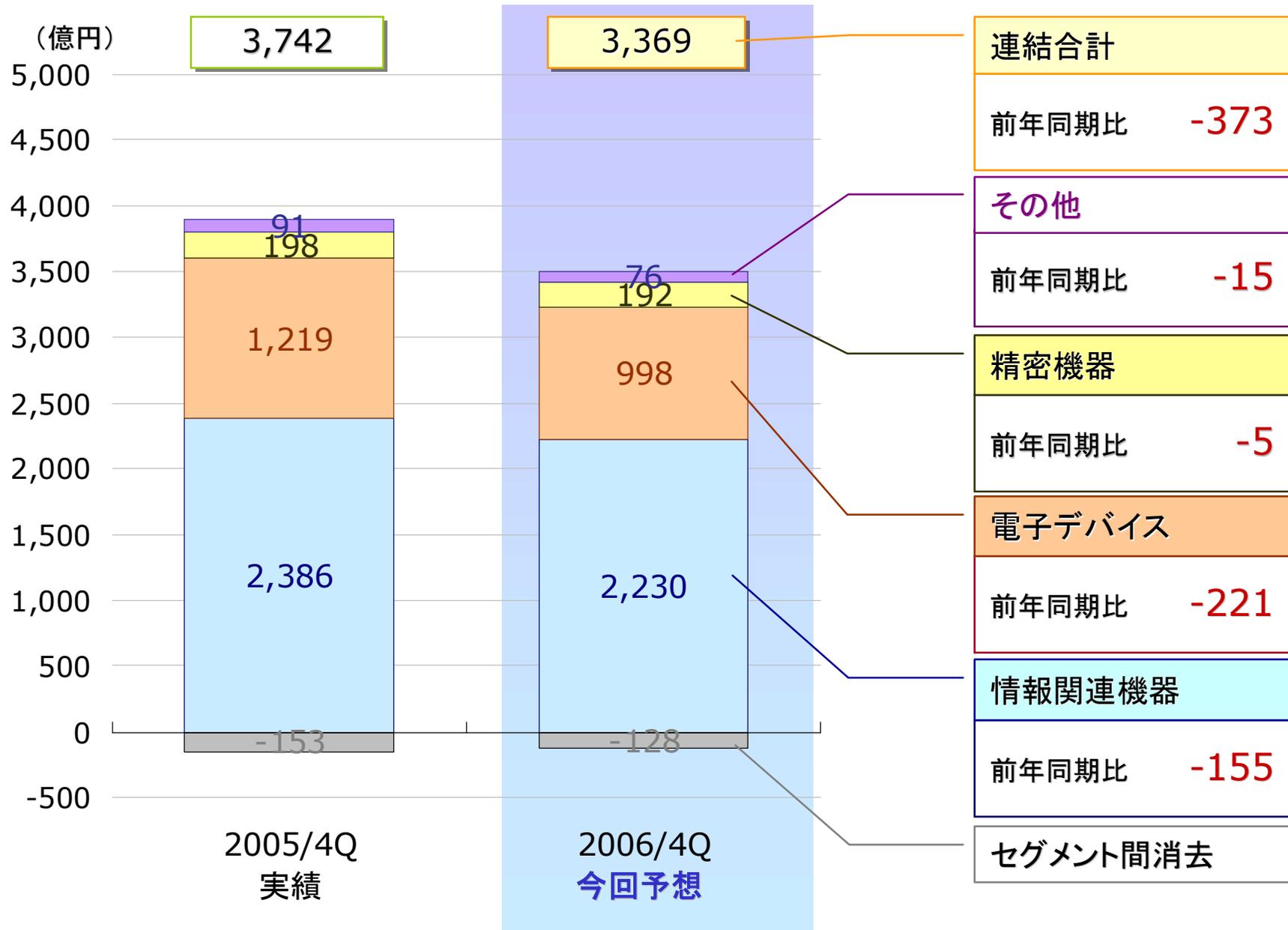
事業別売上高予想 ▶ ディスプレイ事業



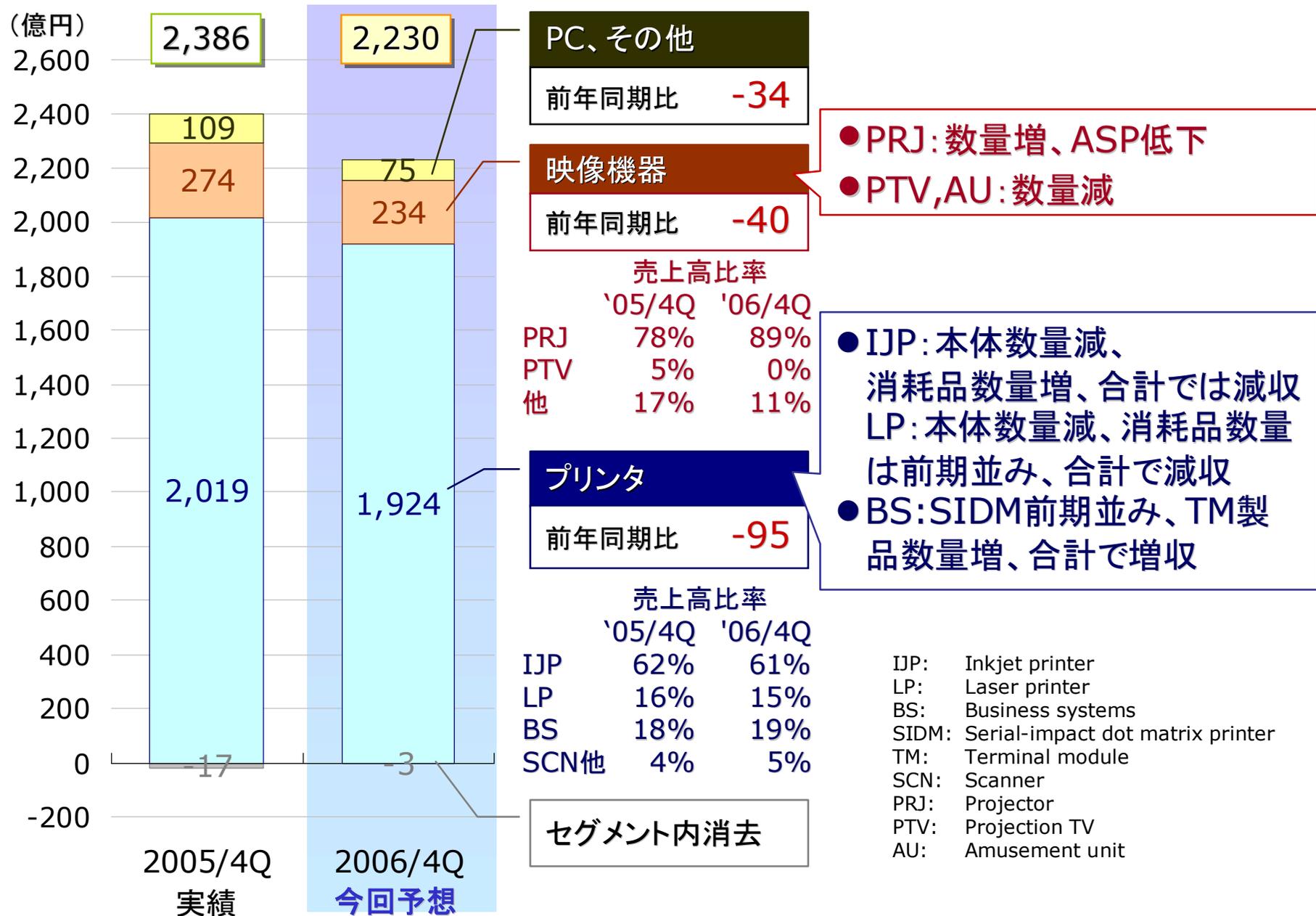
2006年度業績予想(営業利益) ▶事業セグメント別



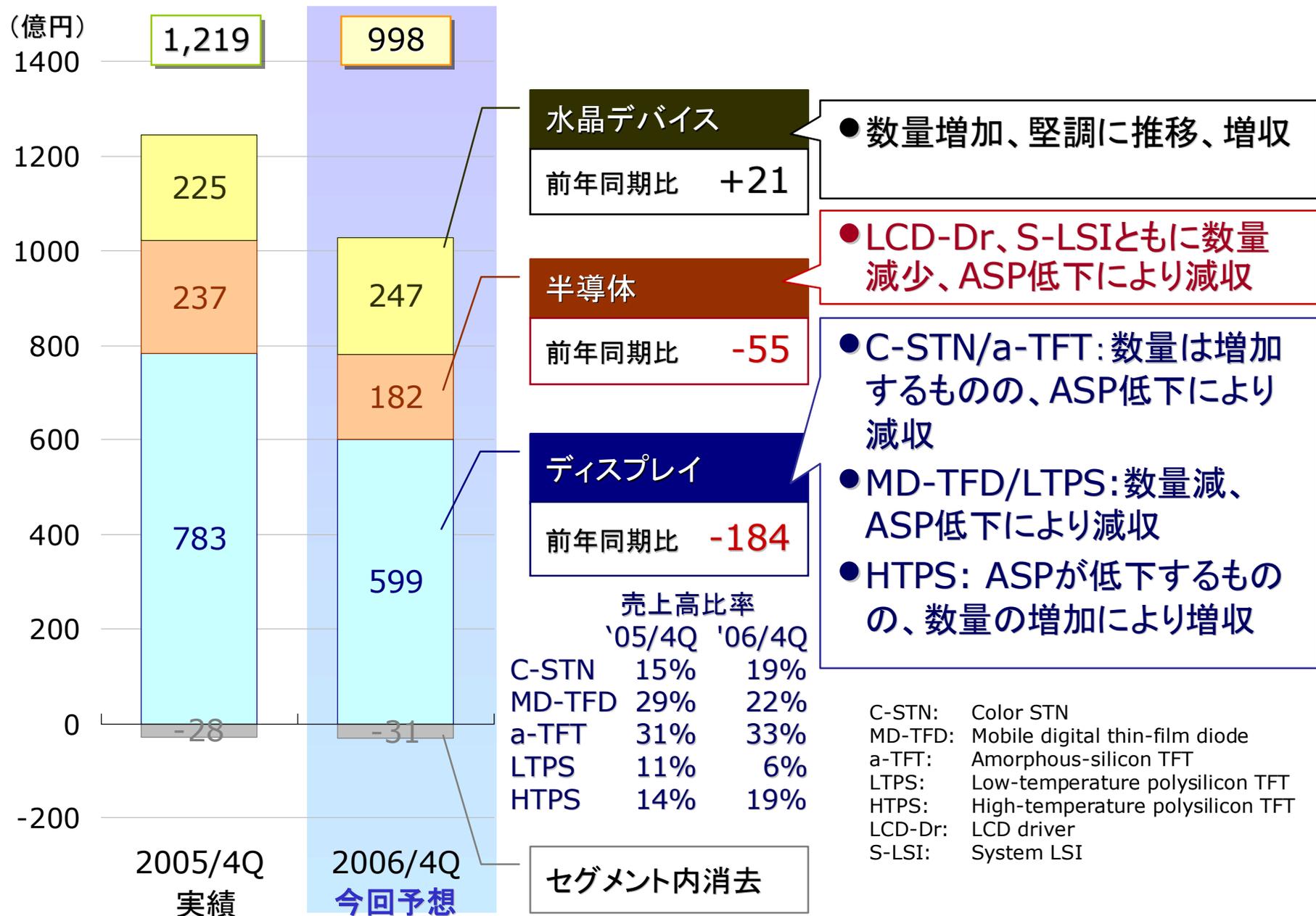
第4四半期売上高比較▶事業セグメント別



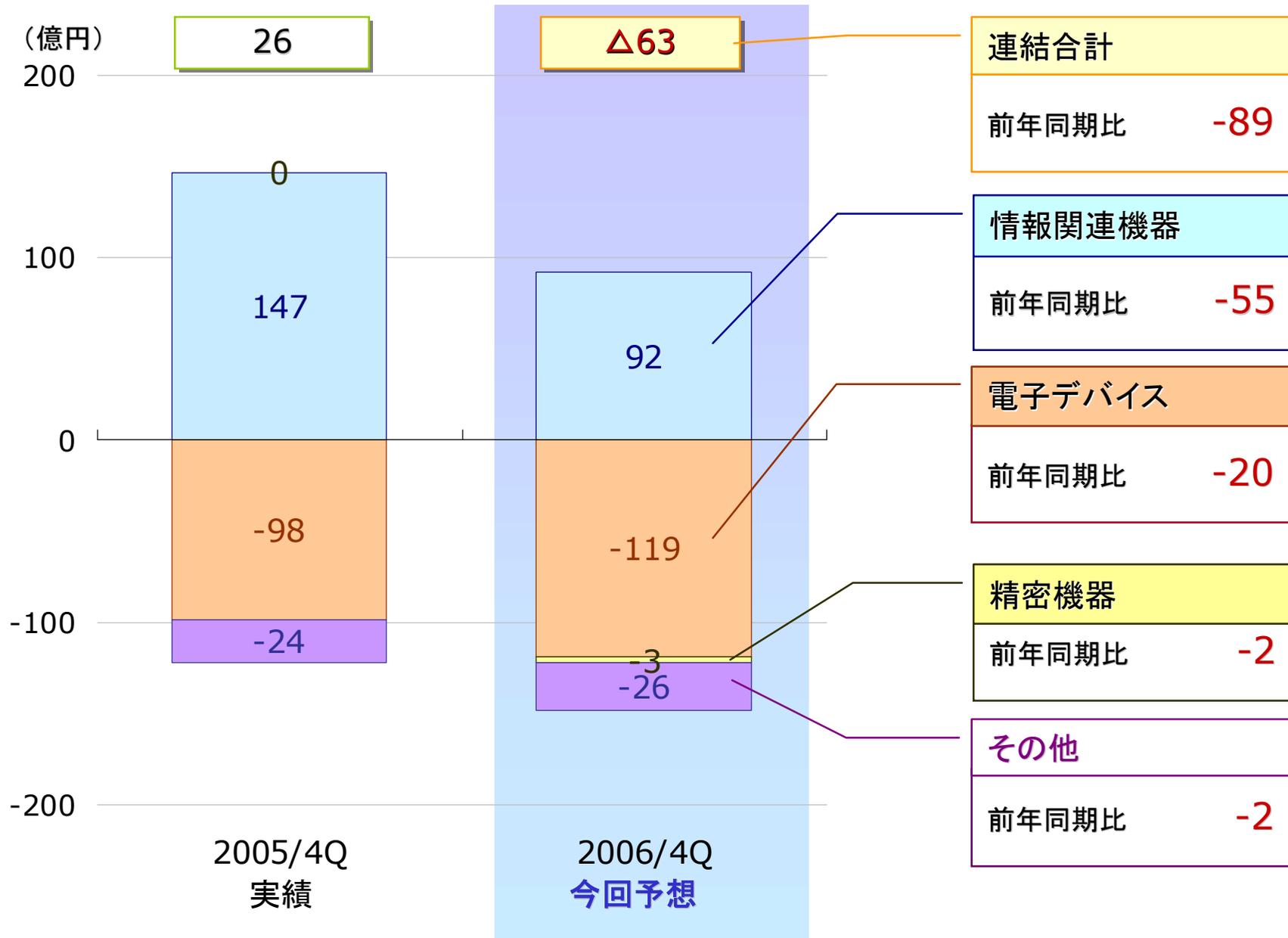
第4四半期売上高比較▶情報関連機器セグメント



第4四半期売上高比較▶電子デバイスセグメント



第4四半期営業利益比較▶事業セグメント別

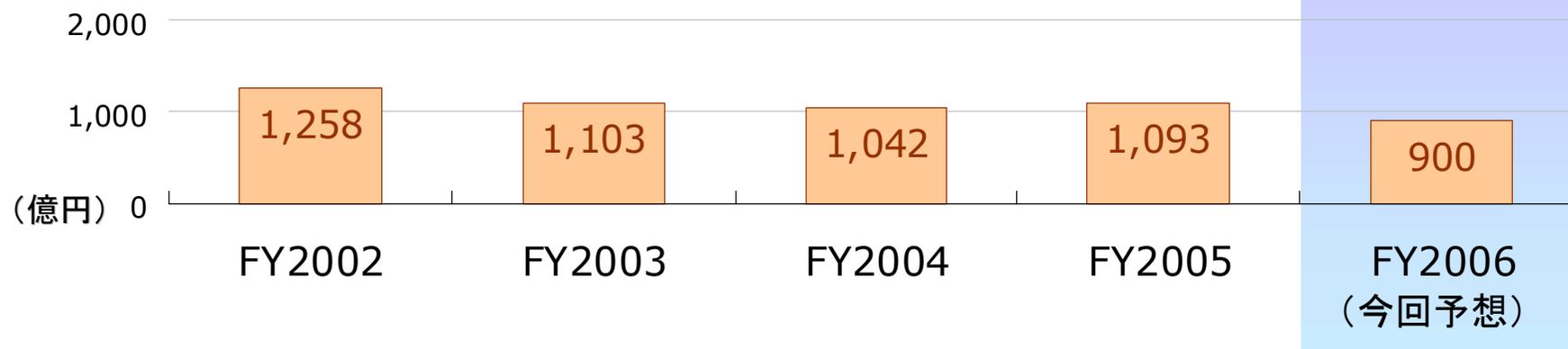


設備投資・減価償却費予想

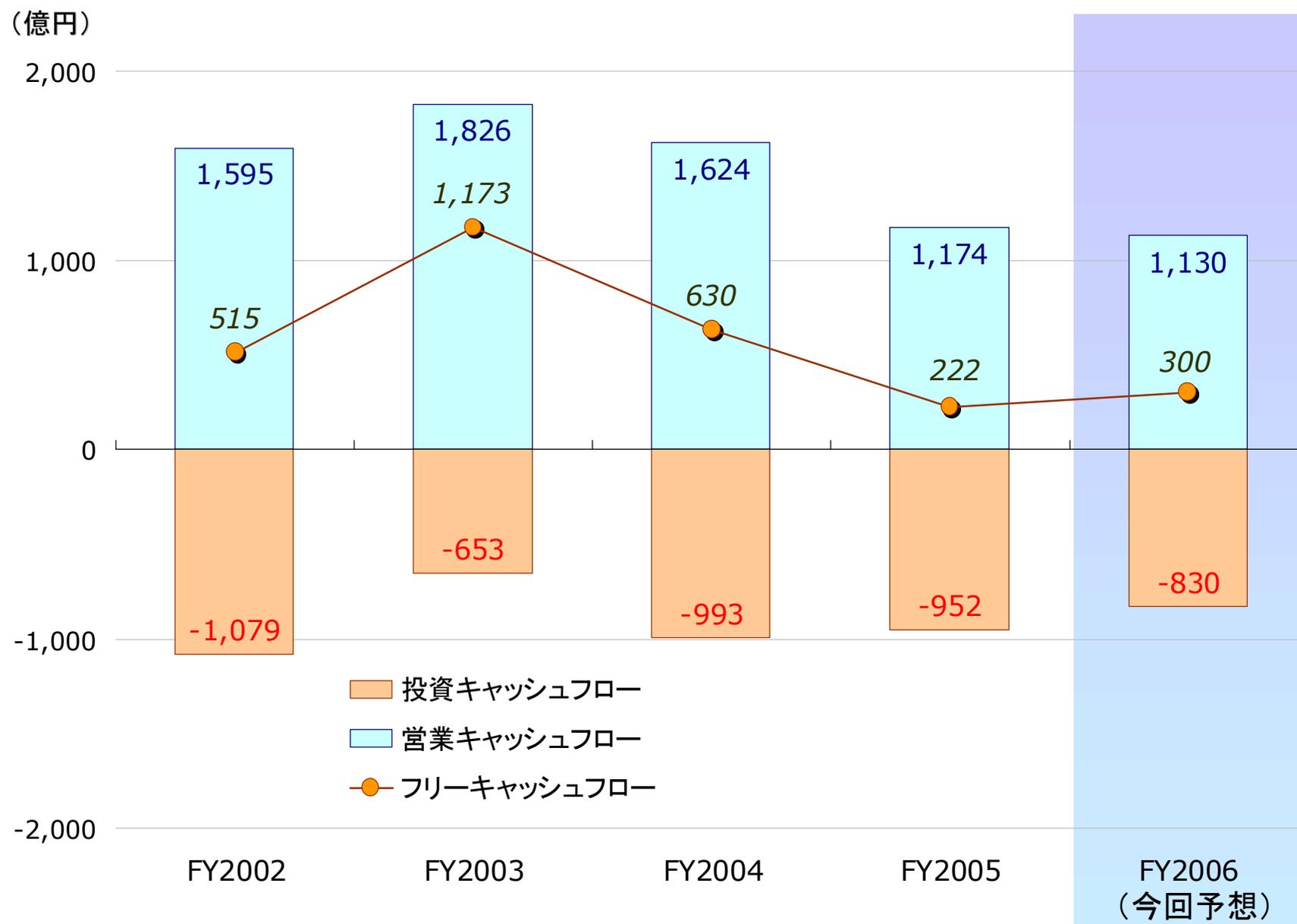
設備投資



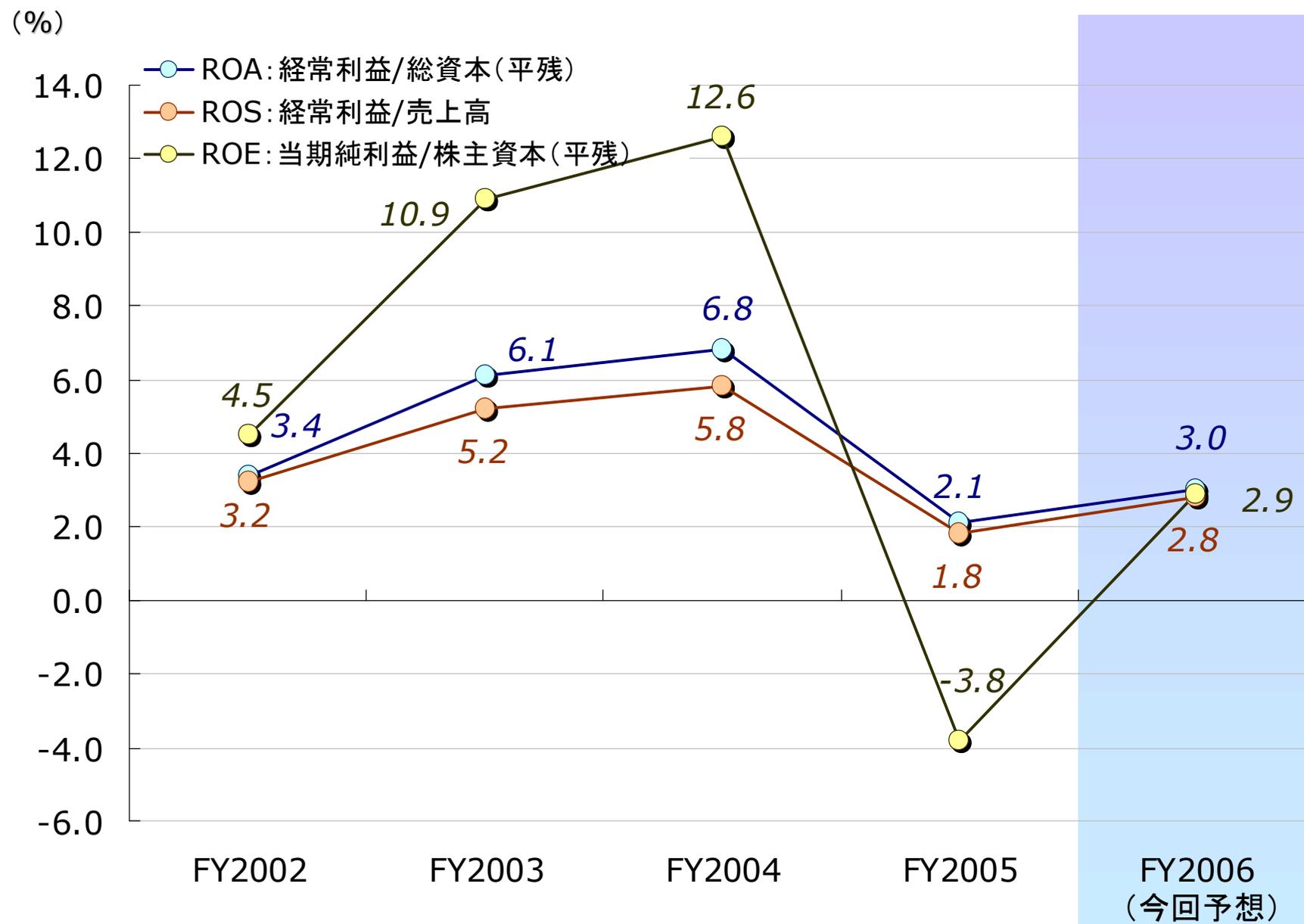
減価償却費



フリーキャッシュフロー予想



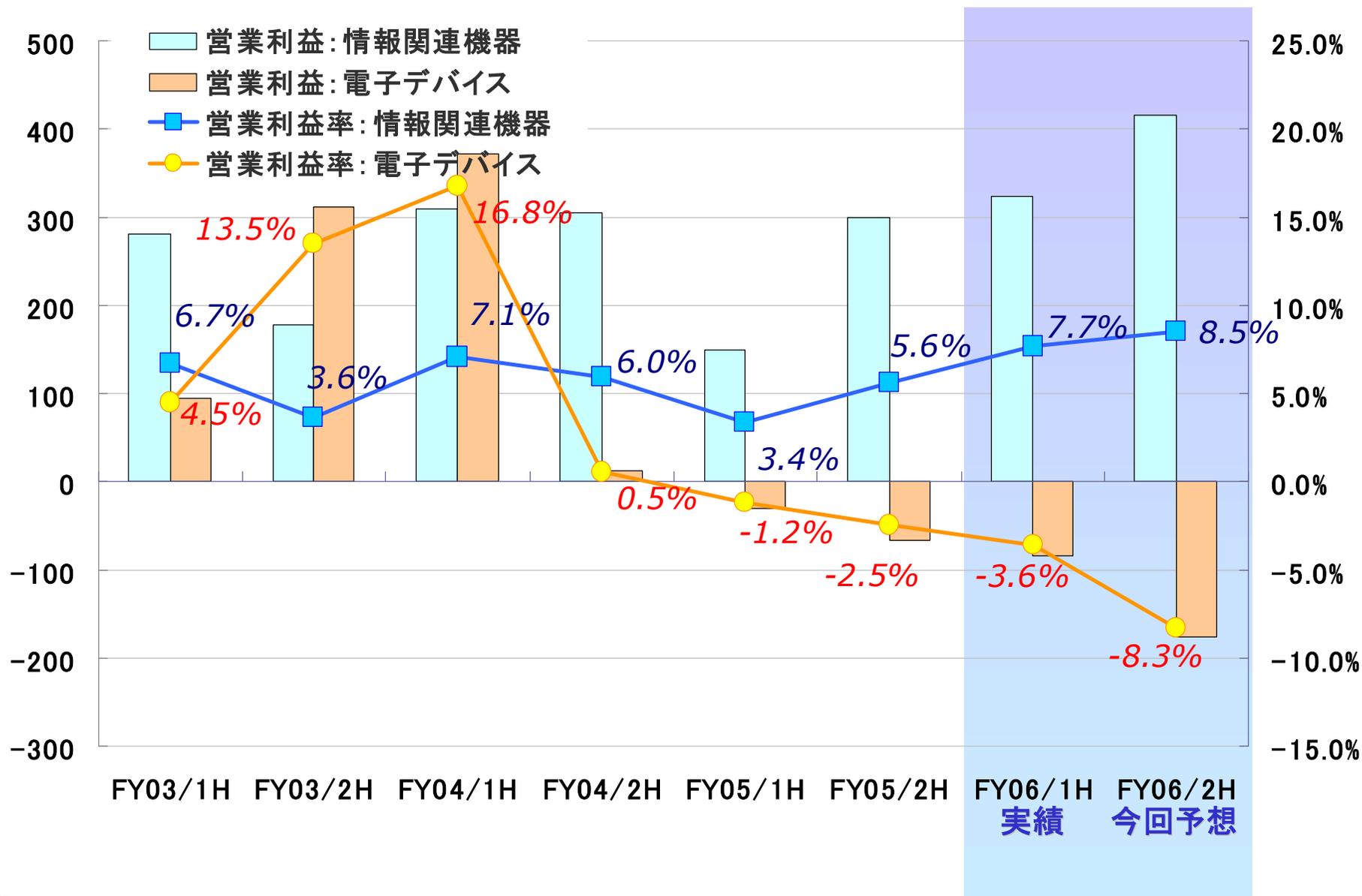
主な経営指標の推移



営業利益の推移と見通し

営業利益(億円)

営業利益率



中期グループ経営方針

1 事業・商品ポートフォリオの明確化と強化

インクジェット関連の商品ポートフォリオ、さらなる強化・拡大

2 デバイス事業構造改革の推進

ディスプレイ事業の構造改革を加速(合併解消→100%子会社化)

3 コスト効率の徹底強化

コスト徹底作りこみ、コスト効率推進

4 ガバナンス体系の変革

業務執行決定・監督と執行の明確化 → 業務執行役員制度の導入、
取締役定員数の削減、取締役任期を一年とし年度ごとの業績評価を強化

5 企業風土改革と全員による推進

“創造と挑戦”、“S&A”、“One EPSON” の精神に全員で立ち戻り、
収益力の抜本的強化と次に続く成長を全員で推進

収益力強化改革プラン推進中

EPSON
EXCEED YOUR VISION